

## 第 10 回中央執行委員会

30 日出席状況 ○=参加、×=不参加、▽=早退、△=遅刻 (太字四役)

2013.03.30 in オルガ

委員長	坂本○	専 従	村上○	井木○	濱 ▽	高木○	山本○	西崎○	赤沢○
岡 山	原田×	松田○	井上×	山際×	尾島○	中畑×	須谷×	田口○	上村○
	北川○	( )	高野▽	杉本○	中須賀○	中尾○	アル準備	小川○	渡辺×
倉 敷	内田○	大橋○	片岡×	備 前	難波哲○	神崎×	井 笠	藤島○	大隅▽
	横山×	西山×			小林○	小野○		入江×	斉藤○
備 北	野田▽	友野×	三上▽	美 作	浅岡×	黒瀬○	難波×	C S	大谷△

○=24    △=1    ▽=5    ×=13    ?=1    25/45(うち欠員 1)

### I. 情勢

- ・ TPP 交渉への参加表明、各団体から抗議声明。読み合せ学習。
- ・ アベノミクスバブル景気で、消費税増税への下地ならし。
- ・ 一票の格差、意見及び無効判決。今後の運動の広がり注目。

### II. 報告事項

#### 1. この間の活動

- |   |   |
|---|---|
| <p>3/2 第 9 回中央執行委員会</p> <p>3 岡山県春闘共闘総決起集会</p> <p>4 関連一般中四 CS 交渉/アルバイト部会(準)協議会/3 月度 DC 協議会/スト権確立投票開票日</p> <p>5-6 2013 春闘 3.5-6 中央行動</p> <p>8 国際女性デー岡山県集会</p> <p>9-10 地連単組専従・四役合宿</p> <p>10 震災 2 周忌復興と反原発集会・デモ</p> <p>11 岡山支部執行委員会</p> <p>12 メーデー実行委員会/県労常任幹事会</p> <p>13 3.13 重税反対統一行動/糊流通岡山労使懇談会</p> <p>14 春闘統一行動昼デモ/3 月度中央安全衛生委員会</p> | <p>15 13 春闘回答受取団交</p> <p>16 牡蠣食べ放題レクリエーション(岡山支部)</p> <p>17 市革新懇岡山市政を考えるシンポジウム</p> <p>18 県パート臨時連絡会</p> <p>19-20 生協労連第 451 回中執</p> <p>20-21 生協労連第 98 回中央委員会</p> <p>22 共済会三役会議/第 8 回四役会議</p> <p>23 第 8 回地連執行委員会</p> <p>25 3 月度店舗協議会</p> <p>26 3 月度経営協議会/店舗会議/部会四役会議</p> <p>27 生協労連最賃闘争委員会</p> <p>28 生協労連生協政策委員会/部会新人研修</p> <p>29 県労女性部会議</p> <p>30 第 10 回中央執行委員会</p> |
|---|---|

#### ○報告

##### 7) 上部・外部団体、労理会議

- 生協労連: 春闘論議
- 組合員 SC で賃金交渉。
- 中四国地連: 合宿で労働法、生活保護、事例交流。
- 全労連/県労常幹: 春闘、メーデー等

##### 1) 組織内会議

- 経営協議会(議事録参照)
- DC 懇談会、協議会
- 店舗会議、協議会(議事録参照)
- 中央労働安全衛生委員会(議事録参照)

##### ウ) その他

- 

#### 2. 各部会・支部の報告

- パート部会: 3 月 18 日パ臨会議。最賃論議。国への要請を自治体への要請することを確認。岡山非正規交流会をする。
- 4/12 署名宣伝行動 4 名要請。3/21 川中優子さんの判決。控訴棄却。
- アルバイト部会: 3 月 8 日役員会。5 月 11 日交流会でバスツアーの企画。
- 岡山支部: 4 月 7 日平和花見、参加者少数で中止。3 月 16 日牡蠣食べ放題 23 名。市政シンポジウムに参加。
- 青年・女性・ミドルエイジの会: 春闘決起集会に参加。5 月中下旬にライフプランセミナーを企画。岡山県原水協の総会 10 名参加要請あり。憲法共同センター、
- 倉敷支部: 4 月 14 日いちご狩り。
- 美作支部:
- 備前支部: 5 月 11 日宮島レク。募集中。

- 備北支部:4月20日シイタケ狩り。2000円
- 井笠支部:3/29旗開き。手品が好評。50名参加。  
・取り組んだ後の記事を送ってください。  
・全体に呼びかけたい時は資料を送ってください。ホームページ等で呼びかけられる。
- CS関係:

### III. 協議事項

#### (1) 組織拡大関連

- ・ 一般労組からの報告
- ・ 5~6月組織拡大月間。

#### (2) 最賃体験の取組み

- ・ スケジュールの確認
- ・ 最賃体験キックオフ集会に参加を。中執、パ分会長は基本全員参加。
- ・ 国会議員に最賃署名を届けに行った。紹介議員17名承諾のうち、1人から門前払い。
- ・ 労働者委員は全員連合系から選出。全労連系候補は総合的判断を理由に落選。定員いっぱいの候補者を立てる戦略。連合系は定員以上の候補を擁立でせめぎ合い。鹿児島県労連は締め切りギリギリに候補者を追加する戦略。

#### (3) 上部団体会費の見直し論議について

- ・ 労連、地連ともに会費の改定を検討中。

#### (4) 次年度体制、次年度方針等

- ・ 次回くらいに提案しますが、次期役員の選出についてそろそろ目星を…

#### (5) その他

- ・ 生協労組おかやま結成20周年関連
- ・ 専従協定関連

#### (6) 当面の会議、および集会・研修等、今後のスケジュール

- |                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| ①3/31 はだしのゲン(実写版)上映会      | ⑦5/11 備前支部広島宮島レクリエーション |
| ②4/6-7 労連組織拡大交流会(村上、濱、赤澤) | ⑧5/18-19 労連女性部交流集会(別紙) |
| ③4/14 倉敷支部イチゴ狩り           | ⑨5/25-26 労連青年部交流集会(別紙) |
| ④4/20-21 労連平和交流会(藤島他5名)   | ⑩6/27-29 労連沖縄戦跡めぐり(別紙) |
| ⑤5/1 岡山県第84回メーデー(中執は年休取得) | ⑪6/29-30 人事制度セミナー      |
| ⑥5/11 アルバイト部会レクリエーション     |                        |

### IV. 労理課題

#### (1) 人事制度関連(セパ別論議を受けて)

- 正規:見解について(事後報告)
  - ・ 経営側がアンケート実施。職員の反応は?  
:センターで「人事制度と賃金はリンクしないと言うが必ずリンクするようになる。それなのに『リンクしない』と。嘘をつくなど思う」と言っていた。そこが理事会への不信へと繋がっている。
  - :ある職員が、センター長に出した?と聞かれて書いたけど出す勇気がないと言っていた。
  - :アンケート自体にコース名が書いてあって、無記名じゃね〜よな〜と言われた。封筒に入れてから大袋に入れる指示はなかった。
  - :仕事なのに伝わらないのか?
- パート:エクセレント提案見解について
  - ・ 要求案について(別紙)  
:店舗では希望する人にとってはいいのではないかと。宅配等では自分のことになると想像つきにくい感じた。見解への質問もあった。13項目になる。
  - :宅配関係の仲間のことを考慮し、四役で議論して1項目要求に加えた。また、降級、降格はゆずれない点。
  - :サービス残業もそうだ
  - :サービス残業がゼロになることは現状では想定しにくく、それを理由に導入反対では議論が前に進まないため、

徹底するよう要請するものの運用の中で改善させていく。当然、サ残業をする自ら労働者をエクセレント候補にはしないということは前提。

⇒13 項目の要求を確認。

○ 部会仕事調べ

- ・ 3月11日の週より配布。回収は3月末締め切り。現在126件。来週火曜が最終締め切り。

(2) 2013 春闘

- ・ バス代の請求について：各分会のやり方でよいので、未納のところは支払いをお願いする。
- ・ 全国の回答状況
- ・ 生協労連の補強方針
- ・ 今後のすすめ方について、賃金・一時金、評価できる諸要求部分を持って妥結方向とするが、個別回答については詰めが必要。やり取りを尽くして(何か合意できることがあるとは思えないが…)妥結提案を行う。
- ・ 二次交渉日程は、4/19(金)に想定、23,16日のどれか。理事会の調整待ち。

: 削減幅のセパの違いについて、正規はローンもあるので、冬の分を夏にもってきた。

: 去年の予算をも上回る予算を組んできたことを評価している。パートの無期契約と年休積立制度、取得目標と制服の問題を評価する。

⇒提案の方向で確認。

- ・ 交渉のポイントは別紙を参考に、各中執は発言準備を。

: 鴨方のパートから共済の件で意見があった。

: 秋闘で回答は出ている。各店舗の店長判断にゆだねられている。その上で、まだ困難があるなら次回の交渉等でやり取りが必要となる。

: 駐車場の問題で、弁護士の言うとおりで。

: おおよそのポイントは、

(3) 院庄の閉店対応状況

- ・ 対応終了。30数名のうち、林田へ9人、Sマートへ11人、退職が14名。

(4) 13 年度年末年始スケジュール提案

- ・ 原則7連続で組み立てを要請。配送パートは想定済み。倉庫パート等もどうなるかを明確に出すよう要請。

(5) 13 年度体制提案

【宅配事業】

- ・ 現在、意見集約中。

: 退職者含めて増員必要のうち半分は採用できると言っていた。

: 提案の表の人員と後から出されたパート採用表の人数が違う。井原ではすでに正規減員はあきらめた。

: 玉島は正規が減員だが、変動がない。以降の部分では変動がある。6月に正規を減らしてパートを増やすのか？大問題だ。12年度下期実績と上期計画で判断していたが。

: 当初の提案と齟齬があるので、どちらが正しいのか、6月に増やすのかを確認する。

: 但し、まずセンター長に聞いた方がいい。

⇒セ長に確認したうえで、明らかにしなければ書記局から人事に問い合わせる。

【店舗】

- ・ 特段の意見無し。先の人事異動は先行異動で、おいおい提案の体制になる見込み。

⇒合意を確認。

(6) 配送担当の13 年度シフト勤務提案

⇒キャンペーンのあり方に疑義は残っているものの、合意。

(7) 築港水産テナント提案、関連してベーカリー直営化提案

- ・ベーカーリーの人時確保が関係してくるため、具体的な異動先の提案は全部門中、誰がベーカーリーに行けるかが見えないと異動先が明らかにならないという関係にある。
- ・当面は、全体に対しベーカーリーへの異動希望者を募り、その後に水産パートの異動先を決めていく、そういう進め方をすることを本日以降に店長から当該パートに説明されるとのこと。

: ベーカーリーは4時間ばかりのシフトだった。水産30hの人は削減されるということか？

: 契約時間を守ることは大前提。水産の30hの人がベーカーリーに行かざるを得ない場合は、時間延長させる。

: またテナントに戻るといったことはないのか？

: 店舗統括は、新店扱いから対策店舗になるまで最低7年程度あるので、その間は無いだろうと言っていた。

#### (8) 林田惣菜のテナント化提案

- ・院庄受入れの直後でもあり、林田での異動枠は1名しかなさそうだと。他は宅配事業にとの方向性が示されたが、事実上の退職勧奨になると指摘。理事会は持ち帰り検討する。
- ・ちなみに、大阪惣菜への転職の場合は、経験者であれば（院庄の惣菜パで退職する人含む）現時給を保障するとの話もあるようだ。

: いつごろの予定か

: 6月だ。

: 経験者でなくてもウェルカムだ。ただし大阪惣菜の時給になる。

#### (9) 水島食堂の件

- ・職員アンケートでは、利用意思のあるものは8名にとどまった。経緯には腹立たしいが、やむを得ず。

#### (10) その他、各中執から

- ・労組カーを次期車検を目途に手放すことを承認。特別会計の見直しも検討する。
- ・読書会からのお願い。大塚愛さんの講演会をしたいと考えている。5月の中執の4時以降1時間聞いて欲しいが、無理なら中執会議後にしたい。  
⇒人権連の企画は参加費を負担する。大塚さんの話は、中執内の会議ではなく、全体に呼びかける体裁の方が良い。共済会共催も含めて中執後17時よりの開催とする。

V.次回日程 第11回中執 4月27日（土）9:30～17:00 於：オルガ

### 1、エクセレント制度

木村：今のままを宅配には無理だという話になった。

中尾：事務もサービスしたりしている。事務の中でもチェック表があって、スキルや評価をしている。事務だけ除外はおかしい。

高木：今は最上級を持っている人となっているから、これからのことか。午前中の確認だが、4月1日に理事会に要求書を提出する。パートリーダー手当もこれから手続きがされるだろう。

松田：要求書を出して、これから論議することに。

高木：降格は許せないところを理事会がければ、受入れられないという態度の確認をしたい。

全員了承。

### 2、春闘

木村：職場集会をした後にキャンペーン中はリーダーが空コマを作ってオルグに行くが、流通は一杯一杯でキャンペーンがあるのは可愛そうだと声が出た。直雇用にしてあげればという声が出る。

高木：要求に直雇用も入っている。倉庫の割増もついていない。どんどん言って欲しい。

赤沢：流通は要求を作っている。課題はある、配達が増える。生協労組と委託と両方から声を出して欲し

い。

上村：この前を振り返って、格差のことを準備していたが中尾さんの話の後回答があった。おかしいとおもいながら言ったが…

高木：格差を許さないことは伝わったから良かった。

中尾：何を言えば。

高木：駐車場問題

田口：店は敷地内に止められるのか

高木：店の事情でいろいろある。正規は止められるがパートは何台か止められる。駐車場を借りている人かいる。

田口：センターは？デイサービスは職員が 4000 円で停めている。

高木：負担を軽くして欲しいと要求すればいい。

松田：発言の用意をしておいて。

杉本；アルバイトは定年がない件、倉庫と夜片付けのアルバイト、夜電話アルバイトがある。どれも 11 ヶ月の対象か？

高木：本当は再雇用はされない。

杉本：30 才の独身はいないし、11 ヶ月で契約が切れたことは無い。昼食の件、1 月 28 日からパートを採用して給食を食べている。美味しいので昼に帰る人も食べている。昼食補助は職員対象のもので、パートアルバイトはなかったが、昼休みをセンターで取る人には負担してもいいという話を分島さんが言ったが、午前中で帰る人や夜来る人もいいのか？人事が全員対象で調べたと聞いたから、食べてもいいのかなと思った。11 時 2 時の人がいる。帰る前に食べる人はいいかもしれないが、11 時に帰る人は食べていいのか？

高木：食べていいよ。

黒瀬：久米ではだめだ。

高木：本部では外部はだめだとなった。働いている人が食べるのはいい。

三上：DC も終わってから食べて帰っている。

黒瀬：残業になりそうだから頼まれたらするが、11 時半の契約の人は必要ないから食べてはいけないとなっている。

三上：職数に限りがあるからかも。

黒瀬：契約時間に入っていないから。事務の人にいけないと言われた。

高木：DC がよくて

田口：1 時までの休憩なしだったがだめだった。昼食時間は契約外だと言われてだめだった。

黒瀬：570 円払って食べていた。

北口：派遣はいいのか？

上村：派遣は食べていた。

三上；確認した方がいい。

田口：人事に言われたことだ。

上村：派遣の人も食べていた。

田口：春闘の提案を出したが、要求に反映していなかった。普段から理事会に言って改善されなかったら春闘に持っていくと言った。駐車場や制服のことで。一時金もアルバイトと福祉グループもセットで入れて欲しいと。

高木：分会代表者会議や中執での声を出して。職場に責任があるから確認して欲しい。

田口：3点。制服はオルガにはあるが、福祉にはない。聞いても返事がない。

高木：返事をもらうまでひつこく聞く。

田口：駐車場はここは出ない、個人で借りるか公共交通機関で来てくれと最初言われた。仕方ないのか。要求書に載せないから、言うのはおかしいですね。

高木：予算がかかるから春闘か

三上：秋闘でも声は出しておけ。

中須賀：忙しい。サービスが1年以上欠員だったが、2人決まって研修をしている。まだ足りず、レジ応援をしてる。2部門募集している。

三上：一時金込みとなっていたか？

中須賀：参考時給、ボーナス退職金込みで900円位だったと思う。忙しいのが分かっているのか、休みがないと言うと断られる。

三上：事務が辞めるがもう決まった。

中須賀：前は適性検査があると書いてあったが今回はなかった。

上村：職場集会では一時金が減ったことが強く出た。妹尾センターの参加がないので寂しい。

黒瀬：倉庫パートが昼に帰るので、食堂利用が減った。月は3～4食。仲間、センター長、B長。火～金は10食ある。月曜に仲間が休む。組織になった人、30分前に来て1時間残業している人がいる。誰も何も言わない。早く帰れと皆言われているのに、その人は言われない。配送パートから組織に替った。定年退職で辞めた後に入った人。今回の契約から配送もしている。私は配送パートだと言った。火曜・金曜が配送している。

松田：そんな働き方は。

杉本：組織の採用はないはずだ。

黒瀬：契約は4時間だろう。

高木：タイムカードは？

黒瀬：分からない。

松田：タイムカードを修正している人に聞いてみれば分かる。

黒瀬：その人は働きたい人だ。調整していないはず。

高木：放置していて知らなかった方が恥だ。

小野：備前支部はセンター2つと店1つだ。行事をする時とかあるが、端開きとレクリエーションは違うのか。センターは土日休みだが、店は違う。どんな風に金を使っているのか？バス旅行でも不満が出ている。シフトを組む時に言えないという。選択できる行事ならいいのに。

高木：支部に意見を出して欲しい。

小野：お食事会はだめ？

三上；労組活動だ

高木：コミュニケーションだ。交流会。食時間なら食べることが目的になるからだめだ。

小野：昼とか夜とか案を出して、負担できるようにして。

高木：全体に呼びかけて段取りをするから何個もした時に段取りができればいいが。

三上：岡山支部でも、朝、昼と花見をするのもできる。

高木：責任をもたなければならぬから。

小野：コンベックスに行くのも交通費が出るのも知らなかった。

三上；労働組合が招集した場合は交通費が出る。

中尾：ザグザグが閉めて、閑散としている。組合員が減っている。今後に不安だ。

北川：困っている話はない。センターの人が減っているし、退職した人と新しい人の仕事の速度が違う。人事も増やしている。仕事の出来る人と出来ない人がいる。

木村：別にない。3月は忙しかった。

斉藤：水産の欠員が50才以上の人が入って続いている。畜産も年配の男性が入った。

小川：組合員サービスセンターが稼働してTEL注バイトが2人毎日出ている。いつまで続くのか心配している。

松田：注文はコールセンターに行くと言っていた。

小川：心配しながらしているようだ。前より分量は減ったのだろうが、約束はあったのか？そのまましてもらえばいいのか？

杉本：4時半～6時半までのアルバイトもTEL注かけていたが、受電だけでいいと言われ暇になっている。現場で減らした中で仕事がなくなっている。